

## ニュースレター

### 「ちきゅう住宅」登録申請本格稼働

昨年の12月7日に大阪で初めて「ちきゅう住宅審査員・検査員講習会」を開催し、多くの「ちきゅう住宅審査員・検査員」が誕生しました。年明け1月末の(株)シオンハウジングさんの申請を皮切りに、(株)日本住販さんの申請が始まり、2月末現在で4棟の登録申請がなされています。

今後も継続的な申請が予定されており、「ちきゅう住宅」の実績がほとんどなかった関西において普及に向けての順調なスタートとなりました。



小原会長の挨拶



(社)全建連 事務局次長 黒滝氏



(財)住宅保証機構 橋氏

#### ちきゅう住宅のメリット

- 1.住宅登録料が割安になる  
一般住宅利率 0.5189% に対し、  
ちきゅう住宅利率 0.2725% (+団体手数料)
- 2.第三者保険が付保される  
(財)住宅保証機構の瑕疵保証保険
- 3.基礎検査が自社でできる  
ちきゅう住宅審査員・検査員講習会受講者が  
自社に在籍していることが条件
- 4.デスクワークの省力化

#### ちきゅう住宅登録申請について注意点

- ・登録申請は「建築確認」が終了した時点で大阪建築業協議会事務局へ連絡を下さい。手続きに必要な書類、マニュアル等必要な書類は事務局にて準備しています。
- ・また、地盤調査を全建連を通じて依頼した場合、ちきゅう住宅登録申請費が割引になります。手続方法等疑問点は遠慮なく事務局にお問合せ下さい。

次回のちきゅう住宅審査員・検査員講習会は 9/6(木)に開催いたします。

〔申込締切日〕8/24(金)必着 〔定員〕50名〔受講費用及び登録料〕15,000円  
受験資格など詳細については事務局にお問合せ下さい

## E - ディフェンス伝統工法の耐震実代実証実験見学会に参加

1月25日に兵庫県三木市にある実大三次元震動破壊実験施設 E-Defense にて実大の伝統軸組工法による木造建物の震動台実験の見学会に参加しました。

当日は大阪建築業協議会、NPO 法人住宅長期保証支援センター、NPO 法人ひょうご新民法21の3団体で28人の出席があり、地震の規模によって建物にどのような影響が出るのを見学、最終的には阪神淡路大震災時レベルの震動でも実験体は倒壊せず、伝統軸組工法の優れた耐震性が証明されました。この模様は全国放送のニュースでも伝えられ、伝統軸組工法の優れた耐震性に注目が集まっています。



## 第2回例会、勉強会を開催

2月6日に平成19年になって初めての例会と勉強会を開催しました。

勉強会では2月に研究者を対象として実施されたE-ディフェンス実証実験の様子についてビデオ放映を行い、意見を交換しました。

例会は収支に関する中間報告、来年度の予定、大阪府リフォームマイスター制度参画に向けて等です。



マイスター制度とは登録事業者名を大阪府のHPなどを通じて公表し、市民からのリフォームに関する相談、工事に応じる制度です。登録事業者になるためには大阪府下に事務所を設置していることが第一条件ですが、他にも各種手続が必要です。出席された方々より質問が相次ぎ、マイスター制度への期待と感心の高さが見受けられました。

マイスター登録する為には各種の条件があり、また手続に時間がかかります。事務局に対し、マイスター登録への参加の意思表示を文書でされていない事業者の方は早急にお問合せ下さい。

尚、3/28(水)開催の「企業経営とコンプライアンス」をテーマに行う倫理講習会の参加が第一条件ですので(倫理講習会は一年に一度しか開催しません。)登録に慎重な考えをお持ちの方も、倫理講習会を受講されることをお勧めします。(3/23 締切、但し定員になり次第受付終了します。)

## 民家合同調査勉強会にて旅館の調査診断を実施

民家ガイドライン研究を行っている NPO 法人住宅長期保証支援センターと合同で改修を前提とした民家の調査診断を箕面にて 2 月 27 日に実施しました。

当日は小原会長はじめ 10 名の会員が調査に参加し、築 96 年の元旅館 H 亭の問題点を指摘、改修箇所のピックアップを行いました。



H 亭は数年前の改修工事の際、1 階に広い空間を確保するために柱を抜いており、地盤にも問題があるのか建物自体が傾いていました。傾きや、間取りの点から窓側の戸がきっちりとしまらないため、長年隙間から雨水が入り、腐朽が進んでいます。

また、建物内部はシロアリによる食害が多くみられたり、山際の斜面に接する屋根部分に落ち葉が積もったままであるなど、シロアリを招きやすい状況になっています。建物事態の問題点だけではなく、周囲の環境に注意した住まい手側のメンテナンスの必要性が浮き彫りになりました。



山際に面した窓際  
雨漏りによる腐朽  
が激しい。



2 階の柱。  
シロアリによる食  
害が大きい。

今回の調査の結果、早急に地盤調査を行い建物の傾きの原因を追究すること、シロアリ駆除及び予防策を行うこと、その他の腐食部分についても補修が必要であるという結論になりました。

なお、今回の調査結果は調査報告書の形で後日依頼者に提出します。



依頼者からの説明



調査診断後のミーティング



## セミナー開催予定一覧

| 開催日                  | 開催時間                | テーマ   | 開催場所                          |
|----------------------|---------------------|---|-------------------------------|
| 4/12 (木)             | 15:00~17:30         | 耐震改修活動実例発表と意見交換会<br>参加費無料：会員企業対象  | 大建協事務所                        |
| 4/21 (土)<br>5/16 (水) | 13:30~15:00         | 外壁リフォームについて<br>両日同じ内容です。<br>参加費無料：消費者向け   | 大建協事務所<br>(支援センターと共催)         |
| 4/26 (木)             | 18:00~20:00         | ブログサロン<br>対象：会員企業、一般消費者<br>参加費 500 円(飲物、食べ物を用意してます)                                   | 大建協事務所<br>(支援センターと共催)         |
| 9/6 (木)              | 13:30~16:40<br>(予定) | ちきゅう住宅審査員・検査員講習会<br>受講費用及び登録料：15,000 円<br>受講に際し、資格要件がございます。<br>別途お問合せ下さい。・締切 8/24 (金) | エルおおさか<br>701 号室<br>(定員 50 名) |

・締切の記載のないセミナーは前日までに、お電話、FAX、メールのいずれかでお申込み下さい。  
尚、定員となり次第締切とさせていただきます。ご了承下さい。

### 会員募集中！

#### JBNメンバー募集

(社)全国中小建築工事業団体連合会(通称：全建連)では「工務店サポートセンター」を設立し、登録いただく地域工務店経営者を募集しています。地域工務店のネットワークを強化し、工務店事業をサポート、地域から信頼される工務店のブランド確立を目指します。具体的には情報誌の発行、講習会・セミナーの開催、技術サポート、制度活用アドバイス、保険サポート、有料代行サービス、経営サポート、情報交換を行います。登録料は年間 12,000 円。登録資格は全建連所属団体(大阪建築業協議会)の会員であること、建設業許可を取得していること、元請けの実績があることです。

興味がある方にはパンフレットをご用意していますのでお申出下さい。



<問合せ先> (社)全建連 事務局 電話：03-5643-1065 FAX：03-5643-1067  
E-mail：jbn@zenkenren.or.jp URL：http://www.zenkenren.or.jp/jbn/

### お問合せ&発行

#### 大阪建築業協議会

電話 06-6941-8336 FAX 06-6941-8337

〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-7-4 MF 天満橋ビル 5F  
・地下鉄谷町線、京阪「天満橋」駅 4番出口より北へ徒歩3分

E-mail：info@hws.or.jp

URL：http://www.daikenkyo.jp

大阪建築業協議会 &  
住宅長期保証支援センター事務所  
1F がガラス張りの美容室

